

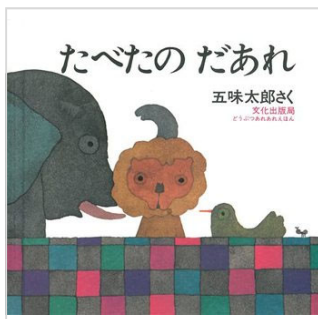


えほんの紹介

『たべたの だあれ』

五味太郎 さく・え 文化出版局
もし、ぞうがさくらんぼ食べたらどうなるの？

本当のところ、ぞうは木の葉や皮を食べるけど、さくらんぼは食べないのです。でも、このゆかいな絵本にはぞうやライオンやうしやさかなたちが、いろいろなものを食べてちょっとだけ変身していく様子がえがかれています。変身した動物たちを見つけてくださいね。



『きんぎょがにげた』の絵本でおなじみの五味太郎さんの作品です。変身した動物たちにおもわず“にっこり” まちがいなしです。

『名馬キャリコ』

バージニア・リー・バートン 絵・文 瀬田貞二 訳 岩波書店

サボテン州の名馬キャリコはカーボーイのハンクの馬です。頭はめっぼう切れ、足の速さはとびきりです。

ある日、悪者のスチンカー一味が牛を盗もうとやってきました。キャリコとハンクは知恵と早足を生かし、悪者たちを散々な目にあわせました。まるで西部劇のような迫力です。

キャリコとハンクは悪者を捕まえてもらった賞金を、あることに使おうと考えました。そのあることとは……？そしてサボテン州に平和が戻りました。



絵は黒一色で描かれ、場面ごとに紙の色が変わるおしゃれなデザインです。文章は声に出して読めば、キャリコの活躍が目につくような名調子です。

小さなおともだち

“おいしそうなシート”

今日はこの穴のあいている黄色いシートで遊びました。

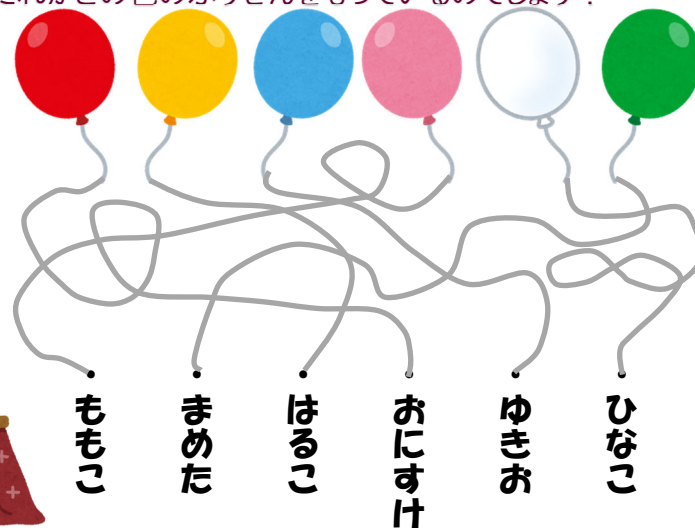
保育の時間では、大人が四隅をもって持ち上げ、風船をのせてふわふわ上下に揺らして、穴に落としたり、トンネルにして幼い子がシートの下をくぐりぬけたりしました。またシートの上を歩くのが楽しくて、グルグルグルグル歩き回ったりもしました。

シートのイラストは最初アン○ンマンのキャラクターだけだったので、小学生たちに好きな絵を描いてとお願いしました。どれもおいしそうな絵ですね。退院したら食べたいものたちだそうです。



ふうせん とぼそう！

ふうせんが輪をえがいて空に浮かんでいます。だれがどの色のふうせんをもっているのでしょうか？



季節のわらわうた
おしくらまんじゅう
おされて なくな
(くりかえし)

寒い時は体いっぱい動かして、あつたくなりましょう。足をふんばって立ち、はづみをうつけて、お互いの体を力いっぱい押し合います。くり返し声上げて押し合いっこしていると、体がホカホカになります。

